

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 居場所 あおの  
作成日 平成24年10月13日

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践職員は、「身体拘束についての研修」は行って理解はできているが、ユニット入り口の施錠はしている。	両ユニットの入り口の施錠を外す。	1ヶ月
2	19	○本人を共に支え合う家族との関係職員は、家族を支援する一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支える関係を築く。	家族への手紙は隔月に行っています。園内報「じよんのび号」を定期的に年4回発行する。	1年
3	20	○馴染みの人や場との関係継続の支援本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努める。	ご利用者の馴染みの関係が継続出来るようご本人やご家族の希望により、外出支援を取り入れる。	1年
4	24	○これまでの暮らしの把握一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努める。	ご利用者の情報をより把握できるように、生活歴・馴染みの暮らし方・これまでのサービス利用等のシートを作る。	6ヶ月
5	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した介護計画を作成する。	介護計画の目標と連動するモニタリングシートを作成し、次のアセスメントに繋げる。	1年

6	33	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援  入所時と家族カンファレンスの際には、「看取りは、できません」と、事業所でできることを説明し、方針を共有する。</p>	<p>事業所としての重度化した際の対応の方針をまとめ、説明しやすいようにする。</p>	<p>契約書に則り、説明書を作成する。  きちんとして説明し、方針を共有する。</p>	6ヶ月
7	36	<p>○一人ひとりの尊重とプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。</p>	<p>広報の写真の掲載については口頭のみではなく、書面で同意を得る。</p>	<p>丁度11月に広報誌がでるので、間に合うように同意書をもらう。</p>	2ヶ月
8	45	<p>○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて個々にそった支援をしている。  調査時点で入浴チェック表に記録漏れがあった。</p>	<p>入浴チェック表の検討を行い、チェック漏れが無いようにする。</p>	<p>チェック表は入浴しなかった理由を色分けし、両ユニット統一した。  チェック漏れがないようにするには、入浴介助した人が最後にチェックする。</p>	随時